

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年1月12日発行

— 2018.1.1～2018.1.7 — 第1週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第50週	第51週	第52週	第1週
水痘		6 0.60	1 0.20				2 6.00	12 6.00	18 0.67	39 0.66	39	レ	○	○	○
流行性耳下腺炎		1 0.10							1 0.04	2 0.03	2				
感染性胃腸炎	28 5.60	27 2.70	12 2.40	4 2.00	14 4.67	2 0.40			81 3.00	168 2.85	168	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.20	4 0.40	2 0.40	1 0.50		2 0.40	1 0.50		13 0.48	24 0.41	24	◎	◎	◎	レ
伝染性紅斑									3 0.11	3 0.05	3				
突発性発しん	3 0.60	2 0.20	2 0.40	1 0.50	2 0.67	3 0.60			7 0.26	20 0.34	20	○	○	レ	
ヘルパンギーナ		1 0.1							1 0.04	2 0.03	2				
インフルエンザ	234 29.25	88 5.87	82 10.25	11 3.67	47 9.40	79 9.88	59 14.75		391 8.89	991 10.43	991	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	2 0.40	5 0.50				2 0.40			6 0.22	15 0.25	15	○	○	○	レ
流行性角結膜炎						2 2.00				2 0.17	2				
急性出血性結膜炎										0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.80	20 2.00	7 1.40		3 1.00	14 2.80			14 0.52	72 1.22	72	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)										0 0.00	0				
無菌性髄膜炎										0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎	1.00 1.00					1 1.00	1 1.00		1 0.20	4 0.33	4				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0 0.00	0				
RSウイルス感染症	12 2.40	2 0.20	1 0.20			2.00 0.40			18 0.67	35 0.59	35	◎	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	1	1			1		1	2					
	川崎病	1													
	不明発しん症									4					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 31例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

登米管内 男性1名
仙台管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: ウイルス性肝炎

仙台管内 男性1名
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
梅毒
大崎管内 男性1名(2017年第52週)
仙台管内 男性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

気仙沼管内で注意報値を超えた

[インフルエンザ]

仙南管内で注意報継続中
大崎、気仙沼管内で注意報値を超えた

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第50週採取分 (12.11～12.17)	中 間 報 告 第51週採取分 (12.18～12.24)	第52週採取分 (12.25～12.31)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	0件	0件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	9件	7件	0件
RSウイルス	5件	4件	1件
アデノウイルス	0件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス(1型)	2件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス(2型)	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス(4型)	1件	1件	0件

* RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

** インフルエンザウイルス(B型山形系統)が多く分離されています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

前週と比較し、5つの保健所管内で患者数が増加し、引き続き県全体の患者数が注意報値の10人を超えています。外出時はマスクを着用し、帰宅時にはうがい・手洗いを徹底するなど、感染予防に努めてください。

【感染症の届出基準等の一部改正について】

平成30年1月1日からの主な変更点は次のとおりです。

風しん: 「7日以内に届出」から「直ちに届出」に変更

百日咳: 「定点把握対象疾患(小児科定点が届出)」から「全数把握対象疾患(すべての医師が届出)」となり、「7日以内に届出」に変更

「臨床診断による届出」から「原則として検査診断による届出」に変更
改正後の届出基準等はこちらをご覧ください。(宮城県疾病・感染症対策室HP)

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/kansenshokijun.html>

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

